

KiKiの広場

2021年 5月 1日
cafe NO.127
KiKi



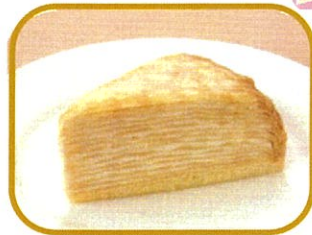
4月の終わりから、入口アーチのジャスミンや、オープンテラスを囲む薔薇やシャクヤクなどが、色とりどりに美しく咲き始めました。気持ちのいい風と花々、そして良かったらカフェのケータリングも楽しみながら、パラソルの下のオープンテラスでホッと一息していただけたら嬉しいなと思います。



🍰「今日のケーキ」……「ミルクレーフ」 350円 🍰

5月の予定

休館日	13(火)
臨時休業日	4日(火)・5日(水)
定休日	毎土・日・月曜日



1枚1枚丁寧に焼き上げたクレープ生地と、自家製カスタードクリームと北海道産クリームを合わせたダブルクリームを15層に重ね、天面にナパーージュを塗って仕上げた、定番人気のケーキです。

「気まぐれシェフのKiKiオリジナルシフォンケーキ」「抹茶のシフォンケーキ」…300円

抹茶のほろ苦さと、甘納豆のほっこりした甘さが絶妙なバランス。



大人向けのシフォンケーキです。



甘納豆にいくつ出会えるかな？ お楽しみに♡

甘納豆入り



今月のお気に入り…「緑が美しいさわやかな季節に読みたい絵本」

～「おでかけのまえに」「かいくんのおさんぽ」「いっしょってうれしいな」「いいこってどんなこ？」「あしにょきにょき」などなど～

おでかけのまえに



家族みんなでピクニックに行く前の「おでかけのまえに」は、自己主張を始めた我が子に戸惑うお母さんにぴったりの絵本だと思います。林明子さんの描く女の子は、本当に愛おしく抱きしめたくくなります。筒井頼子さんの描くお母さんとお父さんの優しさにも、心がぎゅうっとなります。「かいくんのおさんぽ」も、中川ひろたかさんと荒井良二さんのベストコンビの作品です。シュールでナンセンスで思いもよらない展開に笑える絵本です。気前のいいかいくんですが、お父さんだけはあげられない。中川さんが息子さんに書いたお話だと聞くと、「う～ん、いいなあ。」と、ほのぼのゆるゆるしました。



今月の本棚…「こいのぼりが出てくる絵本」

～「かえうたかえうたこいのぼり」「かっぱのこいのぼり」「こいのぼりくんのさんぽ」「げんきにおよげこいのぼり」などなど～



「かえうたかえうたこいのぼり」は、とにかく楽しくて、声に出して歌いたくなる絵本です。青空を泳ぐこいのぼりだけでなく、替え歌とともに色々なこいのぼりが登場してきます。私は、「へびよ～り～な～が～いこいの～ぼ～り～♪」がお気に入りです。思わず笑ってしまいます。「かっぱのこいのぼり」は、内田麟太郎さんと山本孝さんのコンビ。舞台は伊予の国松山、なんで松山？と思いましたが、山本さんが松山出身とわかって納得。「道後温泉」ならぬ「河童温泉」に「じょうちゃん列車」「坂の上の坊ちゃん」などなど、郷土愛に溢れています。面白いがたくさん散りばめられた、隅から隅まで楽しめる絵本です。かっぱの世界から見たこいのぼりが、とっても素敵です。



ホッとフレイク

胡蝶蘭その12…5度咲きやったあ！！ 初代胡蝶蘭が5度目の花をきれいに咲かせてくれました。2代目も小さな



蕾を12個もつけています。3代目については、枝から新芽が伸びてきそうな気配がしています。切り花のように数日のお付き合いで終わりではなく、新しい茎や葉や根が生まれ、繰り返し花を咲かせてくれる胡蝶蘭たち。間付き合っていると、まるでペットのようです。



物言わぬ植物たちですが、これほど長いずっと長生きしてほしいなと思います。

